

三松小の学習のしかた

*各学年の項目は、発達段階に応じて特に重点をおいて定着させたい内容。

	低学年	中・高学年
持ち物	<ul style="list-style-type: none"> ・必ず記名する。 ・最後まで、大切に使う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のものは自分で管理する。 ・学習に必要な無いものは持ってこない。
	筆記用具 筆箱は箱型 鉛筆5本（Bまたは2B）、赤青鉛筆（1本） 消しゴム、定規（15cmプラスチック） ネームペン（油性） *下敷き（無地）	鉛筆5本程度、赤ペンを含めて3本まで 消しゴム、定規（15cmプラスチック）、 ネームペン（油性） *下敷き（無地）
	<ul style="list-style-type: none"> ・筆箱は、飾りの少なく中身が一目で見え整理しやすいもの（長く使えるものを、大事に使う。） ・買い替えるときは、華美なデザインのもの避け、目印のキーホルダーやストラップは必要最低限とする。 ・筆圧のある文字を書くようにするため、学校ではシャープペンシルは使わない。 	
	道具箱 色鉛筆（クーピーペンシル）、クレパス、 のり、はさみ、折り紙	色鉛筆、のり、はさみ、三角定規、分度器、コンパス
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・体育着、上履き…一週に一度は持ち帰る。 ・習字道具…学校では洗わず、家で手入れをする。必要な時に持ってくる。 ・ノート、のり、絵の具などの残量を意識し、使い切る前に新しいものを用意する。 	
授業前	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレをすませ、本、ノート、筆記用具などをそろえて、静かに待つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習用具を準備し、開始時刻を守って着席する。
授業中 ①座り方・姿勢 ②話し方 ③聞き方	①足をそろえて、椅子に深くこしかける。 背筋を伸ばして座る。 ②はい たつ です 返事/立つ（話すという心構え） 丁寧な言葉、文末まできちんと述べる。 相手に聞こえる声で、はっきりと話す。 ③目と耳と心で聞こう 相手を見て/耳を傾けて/考えながら 話の内容をわかろうとしながら聞く。	①正しい姿勢で座る。 ②はい たつ です 返事/立つ（話すという心構え） 丁寧な言葉、文末まできちんと述べる。 自分の考えを整理して話す。 ③目と耳と心で聞こう 相手を見て/耳を傾けて/考えながら 自分の考えと比べながら聞き、考えを深める。
授業後	<ul style="list-style-type: none"> ・学習用具を片付け、椅子を机の中に入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習用具を片付ける。・次の時間の準備をする。
家庭で ①学習用具準備 ②予習・復習 ③自主学习	①明日の時間割をそろえ、鉛筆を削る。 ②宿題を忘れずにする。	①前日のうちに、自分で学習に必要な物を準備する。 ②宿題を必ずやり、理解を深める。 ③自分なりの課題をもって、学習や読書に取り組む。
	家庭学習の目安の時間は、「学年×10分+10分」です。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・早寝、早起き、朝ごはん ・学習環境を整える。（テレビを消す、机やテーブルなどに向かって正しい姿勢で学習する。） 	

*記載されているのは基本の物で、各学年、年度途中で追加する学習用具もあります。